

鈴鹿ベイロータリークラブ

例会日 木曜日 18:30~19:30
例会場 鈴鹿サーキットホテル
事務局 〒510-0295 鈴鹿市稲生町7992
鈴鹿サーキットホテル
TEL 059(379)2484 FAX 059(379)2770



Rotary

Be the
Inspiration

インスピレーションになろう



第1329回 例会報告 (2019年5月16日)

ガバナー補佐訪問例会

会長・幹事

■司会 / 川岸憲博 SAA ■ロータリーソング / 我等の生業

■ゲスト / D2630 RI 鈴鹿亀山 Gr. AG 村山竹則 様

■会長挨拶 / 平野泰治 会長

鼓ヶ浦中学校でのおじさん先生、また、東京での7ベイ友好会に参加していただいた皆さん、どうもありがとうございました。特におじさん先生で、今回講師をしていただいた皆さんは、それぞれに腕に技術がある方ばかりで、生徒はもちろんのこと、私も大変興味深く聴かせていただきました。

さて、本日は、令和になって最初のAG訪問例会です。この後、村山AG様から今年度の振り返りも含めて、卓話を頂きます。村山様、どうぞよろしくお願い致します。

世間は令和になったお祝いムードですが、実はこれからの社会情勢を考えると、少子超高齢化、人口減少という大変難しい時代を迎えます。中でもまず直面するのが、2025年問題です。以前にもお話しましたが、この年を迎えると団塊の世代と言われる最も人口規模の多い世代が、全て後期高齢者になります。その時点で、現在の介護保険制度や医療保険制度では、対応しきれなくなるという深刻な問題です。解決のためには、地域で住民相互が支え合う「地域包括ケアシステム」を構築することになっています。鈴鹿市でもそのために、地域づくり協議会という新たな住民自治組織の設立に取り組んでいますが、中々難しいのが現状です。さらには、先日の報道では、「8050」問題というものもありました。50歳代の子どもの世話を80歳代の親が担っているという、将来に大きな不安を抱える家族が増えているということです。

このような時代を少しでも良い時代にするために、われわれロータリアンの役割も益々重要となってきています。しっかりと活動を進めていきましょう。

■幹事報告 / 宮崎弘夫 幹事

1. 鼓ヶ浦中学校での「おじさん先生」では皆様にご出席いただきありがとうございました。クラブの活動を見直す目的で、はじめて例会扱いさせていただきましたが如何でしたでしょうか？皆様のご意見を次年度への活動に生かしたいと思っております。
2. 新会員の推薦状が挙がってきました。
3. 7ベイ友好会 東京大会にご参加いただいた皆様 ありがとうございました。
4. 7ベイサミットでの議事録が届きました。次年度に使わせていただきます。
5. 地区より会員増強報告書が来ております。閲覧を希望される方はお申し出ください。
6. 本日例会終了後に新旧理事・役員会を開催します。

■出席報告

例 会 日	会員数	出席者	欠席者	出 席 率
5 月 16 日	13 名	9 名	4 名	69.23%

2 週間前の補正後出席率 13 名中 9 名 69.23%

■ニコボックス

村山竹則 ガバナー補佐……一年間ありがとうございました。次年度はご苦労様です。
ホームクラブ

平野泰治……村山AGさん、「令和」はじめてのAG訪問よろしくお願いします。

大泉博典……7ベイ友好会ごくろうさまでした。本日村山さんよろしくお願いします。

宮崎弘夫……おじさん先生、好評でした。7ベイ友好会楽しかったですね。

宮崎弘夫……広島カープ！7連勝の後は5連敗、次は4連勝。楽しませてくれます。

磯部定行……村山AG御苦労様です。

川岸憲博……村山AG、本日はご苦労様です。一年間ありがとうございました。

中村 悟……村山AG最終訪問例会ありがとうございました。

中野 強……村山AG一年間ごくろうさまでした。本日もよろしく！

■例会 / ガバナー補佐 訪問例会

地区 鈴鹿・亀山グループ 今年度ガバナー補佐村山竹則様（亀山ロータリークラブ）が3回目の当クラブ訪問を行いました。鈴鹿・亀山グループ内での1年間の活動を振り返り、また地区役員としての1年を顧みながら、辛くもあり楽しく一年を過ごせた喜びを語られました。今後はクラブの増強活動に力を入れ、クラブに恩返しをしたいと話されました。村山ガバナー補佐、ご苦労様でした。



■7ベイロータリークラブ友好会 東京大会に参加

去る、5月11日（土）に第24回 7ベイ友好会 東京大会が日の出桟橋から出発するクルーズ船上で行われました。各ベイロータリークラブのロータリアンとその家族、約60名の参加で盛大に行われ、鈴鹿ベイRCからは平野会長・谷田会長エレクト・大泉7ベイクラブ幹事・中村会員・宮崎会員と奥様参加されました。サミットでは各クラブの現状や活動報告等が発表されましたが、次年度は鈴鹿ベイRCが担当することが了承されました。印象的な約2時間の隅田川～東京湾クルーズでした。

